

女性醸造家たちの台頭

日 本酒造りの現場では、女人禁制の時代が長く続いた。

それはフランスでも同様。昔は「女性がカーヴに入るとワインが酔になる」といわれた。だが、近年は女性醸造家の台頭が目覚ましい。シャンパーニュの生産者ド・スーザは「ゾエミ」という新ブランドを立ち上げた際、当主エリックの娘シャルロットをその責任者にした。彼女が、同じ女性醸造家6人とともに団体を立ち上げたのは今年3月。互いに情報交換し、刺激し合う関係性を目指す。



1. シャンパーニュの女性醸造家団体「レ・ファブリユーズ・ド・シャンパーニュ」。2. ド・スーザの新ライン「ゾエミ」を牽引するシャルロット。「女性は繊細な舌を持っている。そういう美点を生かしていきたい」。



和食の旨みに敬意を込めて誕生した銘柄。長い熟成による「UMAMI」が味わえる。ゾエミ・ド・スーザ キュヴェ UMAMI 2万5000円/樽 三国ワイン (☎03-5542-3939)



シャルドネ100%。良質なブドウから来る果実感、清冽な酸、細やかな泡のバランスが秀逸。ゾエミ・ド・スーザ ブリュット・メルヴェイユ7100円/樽 三国ワイン (☎03-5542-3939)